

第三回ふるさと俳句コンクール入選作品

教育長賞 二点

○柘原小五年 柳田 璃音

あげたてを 祖母とほおばる きつまあげ

○垂水中央中三年 西尾 美弥子

ひまわりの うつむいてきて 夏終わる

特選 十一点

○新城小五年 山口 桜彩

虫の声 小さな国の コンサート

○水之上小五年 岡山 好美

手ぶくろを 見せ合いみんな 登下校

○柘原小六年 岩元 渚

帰り道 ほのかに香る びわの花

○柘原小六年 瀬戸口 絵美

まめちぎる 父の背中に とまる蝶

○垂水中央中一年 中崎 翔太

びわ袋 白い花だと 勘違い

○垂水中央中一年 堂脇 彩花

えさやれば カンパチ踊る 秋の海

○垂水中央中二年 福沢 咲希

彼岸花 赤く染まって 秋模様

○垂水中央中三年 藤田 麻由佳

彩やかな 浴衣が行き交う 夏祭り

○垂水中央中三年 米田 真璃菜

セミの声 遊ぶ子供と 大合唱

○垂水高校三年 大園 洋史

秋風に ひとり黄昏 帰り道

入選 二十点

○垂水小五年 石元 大將

ブリがとび 垂水の海 輝けり

○垂水小五年 宮迫 舞

いちょう落ち 黄色のじゅうたん 道の上

○松ヶ崎小五年 尾脇 あいみ

花をつみ ビワの実りが 待ち遠しい

○垂水小六年 谷村 友飛

高峠 たんぼぼの種と 旅をする

○垂水小六年 河口 夢

秋晴れの 足湯から見る 桜島

○垂水小六年 山村 花梨

冬の空 黒く流れる 火山灰

○柘原小六年 中谷 朋生

朱の色に あぜ道染める 彼岸花

○柘原小六年 福田 海斗

台地染め たれるすすきに 赤とんぼ

○垂水中央中一年 丹生 誠人

カンパチが お皿に盛られ 花のよう

○垂水中央中一年 牧元 結

十五夜の 月を写すは 錦江湾

○垂水中央中一年 野間 誉貴

びわ食べて ゆったりくつろぐ 道の駅

○垂水中央中二年 若松 隆太郎

夕焼けを 背に飛び回る 赤とんぼ

○垂水中央中三年 出水澤 大悟

夏の夜 花火を映す 本城川

○垂水中央中三年 島子 洋平

白き点 山一面に びわ島

○垂水中央中三年 新福 航

夏が過ぎ ふもと色づく さくらじま

○垂水中央中三年 園田 理沙

消えないで 見つめて願う 夏の虹

○垂水中央中三年 迫田 兼一朗

キンモクセイ 香り立つ道 秋近し

○垂水中央中三年 川添 瑞希

受験生 わたしをせかす 秋の風

○垂水高校三年 村野 真央

あとひとつ 願い叶わず 夏の夢